

第60回国民体育大会剣道競技結果

第1試合場			
確	本部記録	戦評	記録
認	宮本	片山	芦田

16

(成年男子)

平成17年10月25日(火)		第18試合	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦	
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗
藤原崇郎	長崎	氏名	城戸	島田	馬場	松尾	佐藤	2	2	×
		試合	1 ツ 反相 2 則殺	1 反相 2 則殺	1 ヂ 反相 2 則殺	1 反相 2 則殺	1 反相 2 則殺			
		経過	3 延長 回回	3 延長 回回	3 延長 回回	3 回回	3 延長 回回			
副審	香川	氏名	安部	小川	山内	真鍋	木内	3	3	
下諸純孝 田村徹		経過	3 延長 反相 2 則殺	3 延長 反相 2 則殺	3 延長 反相 2 則殺	3 一本勝 反相 2 則殺	3 延長 反相 2 則殺			
		経過	2 回回	2 回回	2 回回	1 ヂ 回回	1 ヂ 回回			
時間		氏名	安部	小川	山内	真鍋	木内			
時間			7分 19秒	8分 42秒	6分 59秒	5分 00秒	5分 46秒			

戦評
初戦を手堅い試合で勝ち上がってきた香川と長崎の戦い。先鋒戦、長崎城戸が遠間からの豪快な面を武器に攻めるも、香川安部もよく凌ぎ延長に入る。互いに中心を厳しく攻め合う中、長崎城戸が一直線に諸手突きに出ると、それが見事に決まった。次鋒戦は、両者譲らず延長に入るも、膠着した内容となり試合が長時間となった。しかし、集中力を切らすことなく思い切って飛び込んだ香川小川の面が決まり五分に戻した。中堅戦も両者粘り強く攻め合い延長となり、香川山内が小手に出たところを長崎馬場が面に乗り勝負あり。後がない香川は副将真鍋が強気に豪快な面を決め大将につなげた。勝負のかかった大将戦、両者熱のこもった試合を繰り広げるも、決め手なく延長戦に入る。最後は香川木内が思い切り良く小手から面に渡ると見事に決まった。いずれ劣らぬ好チームの一戦であった。